

平成22年度学校保健統計調査  
福井県の概要

平成23年1月

福井県総合政策部政策統計課

# 目 次

調査の概要	2
調査結果の概要	
A 発育状態	
1 福井県の平均値と全国平均値との比較	3
(1)身長	4
(2)体重	6
(3)座高	8
2 身長・体重・座高の推移	10
(1)身長	10
(2)体重	12
(3)座高	14
B 健康状態	
1 主な疾病・異常の推移	16
2 視力、鼻・副鼻腔疾患、むし歯、アトピー性皮膚炎およびぜん息の状況	17
(1)裸眼視力1.0未満の者	17
(2)鼻・副鼻腔疾患の者	18
(3)むし歯(う歯)のある者	19
(4)アトピー性皮膚炎の者	20
(5)ぜん息の者	20
3 健康状態調査結果表	21
C 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率	
1 肥満傾向の者	22
2 痩身傾向の者	22

## 留意事項

- この報告書は、平成22年度学校保健統計調査(文部科学省所管)について、福井県分の概要をとりまとめたものである。
- この報告書は、福井県ホームページの統計情報(<http://www.pref.fukui.jp/doc/toukei/>)にて掲載している。
- この数値は速報値であり、後日文部科学省が確定値を公表する。
- 平成22年度学校保健統計調査(速報)については、文部科学省ホームページ([http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm))にて閲覧できる。

## 調査の概要

### 1 調査の目的

この調査は、児童、生徒および幼児（以下「児童等」という。）の発育状態および健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

### 2 調査の範囲・対象

県内の小学校、中学校、高等学校および幼稚園のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）に在籍する満5歳から17歳（平成22年4月1日現在）までの児童等の中から次表に示す人数を抽出し、調査の対象としている。

調査実施校数および調査対象者数(福井県)

区分	平成22年5月1日現在(※1)		調査実施校		調査対象者数					
	学校数 a	在籍者数 b	学校数 c	割合 d=c/a	発育状態			健康状態		
					調査実施1校 当たりの対象人数 e	実調査 人数(※4) f	割合 g=f/b	対象人数 h	実調査人数 i	割合 j=i/b
計	校 461	人 97,458	校 147	% 31.9		人 12,272	% 12.6	人 58,146	人 58,146	% 59.7
幼稚園(※2)	127	2,301	29	22.8	男女別各 22人	807	35.1	1,041	1,041	45.2
小学校	210	46,764	57	27.1	年齢別男女各 8人	5,330	11.4	22,578	22,578	48.3
中学校	85	24,498	37	43.5	年齢別男女各 20人	4,044	16.5	16,697	16,697	68.2
高等学校(※3)	39	23,895	24	61.5	年齢別男女各 15人	2,091	8.8	17,830	17,830	74.6

※1 平成22年度学校基本調査による。学校数は分校も一校と計上している。

2 幼稚園の在籍者は5歳のみの園児数を計上している。

3 高等学校の学校数および在籍者には「通信制課程」を含まない。また、1～3学年のみの生徒数を計上している。

4 発育状態調査の実調査人数は、身長調査に係る実調査人数を計上している。

### 3 調査事項

- ① 児童等の発育状態 身長、体重、座高
- ② 児童等の健康状態 栄養状態、脊柱・胸郭の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、心臓の疾病・異常の有無、尿、寄生虫卵の有無、その他の疾病・異常の有無、結核に関する検診の結果

### 4 調査期日

平成22年4月1日から6月30日までの間に実施した。

#### 統計表中の符号について

- 「▲」 → 計数が負数の場合
- 「-」 → 該当者がいない場合
- 「0.0」 → 計数が単位未満の場合
- 「…」 → 調査対象とならなかった場合
- 「X」 → 標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない場合

## 調査結果の概要

### A 発育状態（身長・体重・座高）

#### 1 福井県の平均値と全国平均値との比較

平成 22 年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における児童等の身長、体重および座高の福井県平均値を年齢別にみると表 1 のとおりである。

また、各年齢の過去 1 年間の年間発育量は表 2 のとおりである。

表 1 年齢別 身長・体重・座高の平均値

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)			座 高 (cm)		
		男子	女子	男女差	男子	女子	男女差	男子	女子	男女差
		A	B	A-B	C	D	C-D	E	F	E-F
幼稚園	5歳	111.2	109.9	1.3	19.0	18.5	0.5	62.1	61.7	0.4
	6歳	117.0	<u>116.5</u>	0.5	21.8	<u>21.5</u>	0.3	65.3	65.1	0.2
小学校	7歳	122.3	122.3	0.0	23.9	23.7	0.2	67.6	67.9	▲ 0.3
	8歳	128.8	127.7	1.1	27.6	26.8	0.8	70.8	70.2	0.6
	9歳	133.8	133.8	0.0	30.6	30.3	0.3	73.0	73.0	0.0
	10歳	138.9	140.2	▲ 1.3	34.0	34.1	▲ 0.1	75.2	76.1	▲ 0.9
	11歳	145.8	146.7	▲ 0.9	38.9	38.9	0.0	78.4	79.3	▲ 0.9
中学校	12歳	152.5	152.5	0.0	44.5	44.0	0.5	81.5	82.4	▲ 0.9
	13歳	160.5	155.6	4.9	49.6	48.5	1.1	85.4	84.2	1.2
	14歳	165.6	157.3	8.3	54.5	50.4	4.1	88.2	85.4	2.8
高等学校	15歳	168.4	157.4	11.0	59.5	52.1	7.4	90.6	85.8	4.8
	16歳	169.9	157.8	12.1	62.8	53.2	9.6	91.8	86.1	5.7
	17歳	171.2	158.6	12.6	63.0	53.7	9.3	92.3	<u>86.5</u>	5.8

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来最高の値であることを示す。

表 2 年齢別 過去 1 年間の発育量

		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
身長 (cm)	男子	6.6	5.4	5.8	5.3	4.7	6.7	7.2	7.8	5.7	3.1	0.9	0.2
	女子	6.9	6.5	6.0	6.1	6.1	6.1	5.6	3.0	1.4	0.1	0.2	0.3
体重 (kg)	男子	3.0	2.3	3.1	3.0	3.1	4.9	6.5	5.5	5.4	5.5	3.4	0.8
	女子	2.9	2.8	3.3	3.7	3.8	4.9	4.6	4.5	2.6	1.6	1.2	0.9
座高 (cm)	男子	3.6	2.4	2.6	2.4	2.0	3.2	3.6	3.9	3.0	2.3	1.1	0.5
	女子	3.7	3.1	2.7	2.8	2.9	3.2	2.9	1.6	1.0	0.6	0.5	0.4

※この数値はH22年度の数値からH21年度の1歳下の値を差し引いて算出したものである。

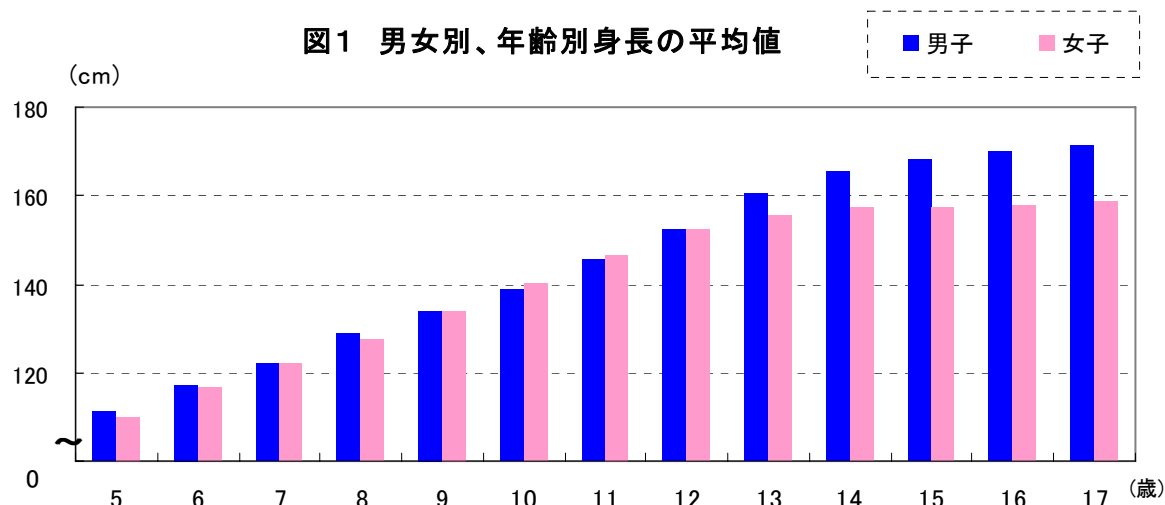
例) 17歳の発育量(身長) = H22年度の17歳(身長) - H21年度の16歳(身長)

## (1)身長

男子の身長は、5歳（幼稚園）で111.2cm、11歳（小学校6年）で145.8cm、14歳（中学校3年）で165.6cm、17歳（高等学校3年）で171.2cmとなっている。年間の発育量は、13歳の7.8cmが最高となっている。

女子の身長は、5歳で109.9cm、11歳で146.7cm、14歳で157.3cm、17歳で158.6cmとなっている。年間の発育量は、6歳の6.9cmが最高となっている。

10歳と11歳で女子が男子を上回り、7歳、9歳、12歳では男女差はなかった。それ以外の年齢では、男子が女子を上回っている。



全国との比較では、男女ともほとんどの年齢で全国平均値を上回っている。全国における順位は、女子の14歳が2位となっている。

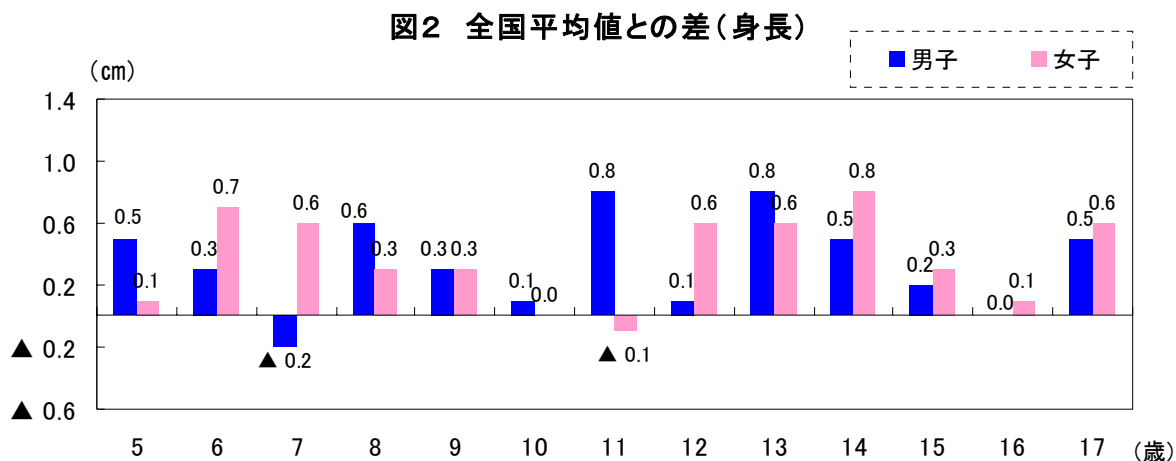


表3 本県の順位(身長)

(単位:cm、位)

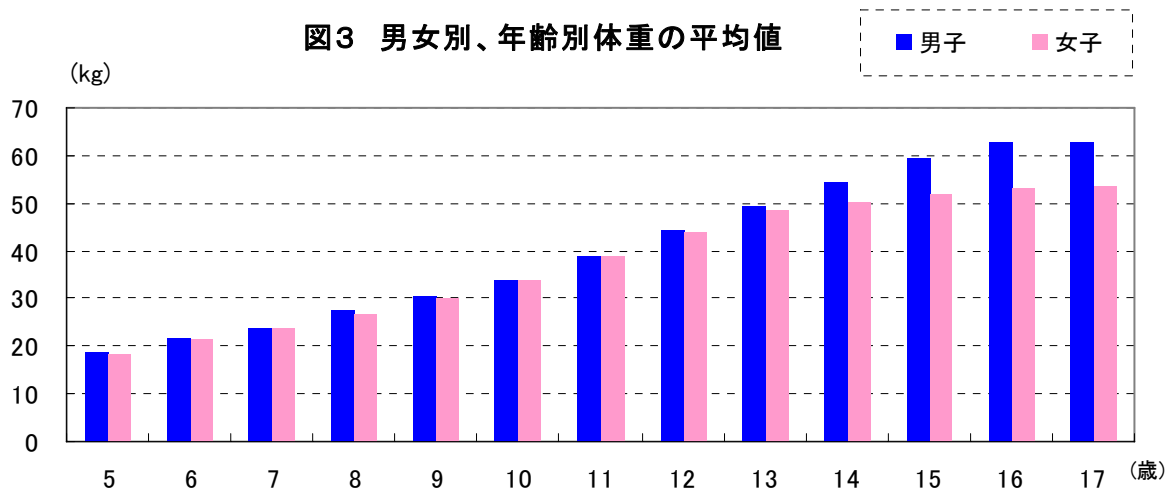
区分	平成22年度							過去の順位		
	全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		21年度	20年度	
男 子	5歳	110.7	111.2	6	111.6	秋田県・新潟県	109.5	沖縄県	30	34
	6歳	116.7	117.0	8	117.8	秋田県	115.6	沖縄県	12	14
	7歳	122.5	122.3	32	123.9	秋田県	121.7	香川県・沖縄県	6	11
	8歳	128.2	128.8	6	129.7	秋田県	126.7	沖縄県	10	3
	9歳	133.5	133.8	12	134.7	秋田県	131.9	沖縄県	5	8
	10歳	138.8	138.9	20	140.2	秋田県・山形県	137.2	沖縄県	16	7
	11歳	145.0	145.8	7	147.0	秋田県	143.6	山口県	15	17
	12歳	152.4	152.5	15	154.3	秋田県	151.1	山口県	14	14
	13歳	159.7	160.5	7	161.6	秋田県	158.4	広島県	13	6
	14歳	165.1	165.6	10	166.4	秋田県	163.7	沖縄県	15	16
	15歳	168.2	168.4	20	169.6	富山県	166.3	沖縄県	8	21
	16歳	169.9	169.9	21	170.9	秋田県・京都府	168.3	沖縄県	2	5
	17歳	170.7	171.2	9	171.9	京都府	169.0	沖縄県	5	2
女 子	5歳	109.8	109.9	16	110.7	山形県・新潟県	109.1	佐賀県・沖縄県	34	44
	6歳	115.8	116.5	5	117.3	青森県	114.8	島根県・山口県	21	28
	7歳	121.7	122.3	5	123.1	秋田県	120.2	鹿児島県	17	17
	8歳	127.4	127.7	12	128.8	秋田県	126.2	高知県	11	22
	9歳	133.5	133.8	13	134.9	秋田県	132.3	山口県	5	6
	10歳	140.2	140.2	22	142.4	秋田県	138.9	山口県・愛媛県	10	16
	11歳	146.8	146.7	28	147.9	青森県・新潟県	145.6	山口県	22	5
	12歳	151.9	152.5	3	152.9	秋田県	150.9	鹿児島県	4	9
	13歳	155.0	155.6	4	155.9	東京都	153.8	沖縄県	1	2
	14歳	156.5	157.3	2	157.5	秋田県	154.9	沖縄県	3	4
	15歳	157.1	157.4	9	158.3	山形県	155.8	高知県	9	1
16歳	157.7	157.8	18	158.6	山形県	156.1	沖縄県	4	10	
17歳	158.0	158.6	6	158.8	山形県・富山県	156.6	沖縄県	2	10	

## (2) 体重

男子の体重は、5歳（幼稚園）で19.0 kg、11歳（小学校6年）で38.9 kg、14歳（中学校3年）で54.5 kg、17歳（高等学校3年）で63.0 kgとなっている。年間の発育量は、12歳の6.5kgを最高に小学校高学年から中学校において大きくなっている。

女子の体重は、5歳で18.5 kg、11歳で38.9 kg、14歳で50.4 kg、17歳で53.7 kgとなっている。年間の発育量は、11歳の4.9kgを最高に小学校高学年から中学校において大きくなっている。

10歳では女子が男子を上回り、11歳では男女差はなかった。それ以外の年齢では男子が女子を上回っている。



全国との比較では、男女ともほとんどの年齢で全国平均値を上回っている。

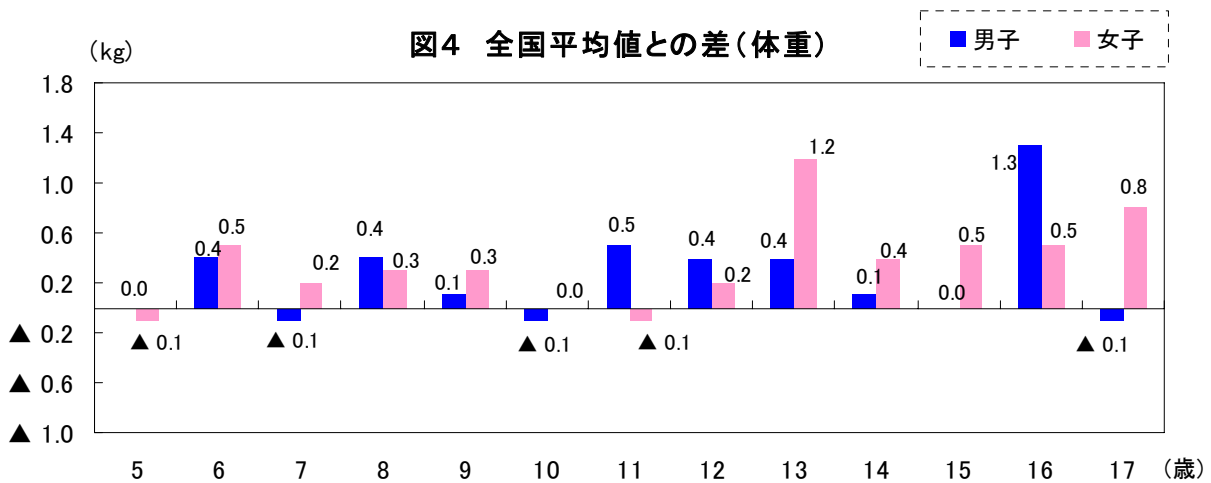


表4 本県の順位(体重)

(単位:kg、位)

区分	平成22年度							過去の順位		
	全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		21年度	20年度	
男 子	5歳	19.0	19.0	15	19.7	宮城県	18.5	兵庫県	29	27
	6歳	21.4	21.8	8	22.5	秋田県	21.0	京都府・兵庫県	12	22
	7歳	24.0	23.9	28	25.2	秋田県	23.6	静岡県・大阪府・ 香川県	7	13
	8歳	27.2	27.6	11	29.1	秋田県	26.6	岡山県	10	11
	9歳	30.5	30.6	20	32.4	秋田県	29.5	沖縄県	14	19
	10歳	34.1	34.0	21	36.4	山形県	32.8	鳥取県	24	28
	11歳	38.4	38.9	13	40.9	山形県	37.0	山口県	23	28
	12歳	44.1	44.5	16	47.1	北海道	42.6	島根県	22	19
	13歳	49.2	49.6	20	52.7	青森県	47.3	山口県	23	22
	14歳	54.4	54.5	20	56.5	青森県	52.5	熊本県	24	18
	15歳	59.5	59.5	24	62.4	青森県	57.8	静岡県	26	31
	16歳	61.5	62.8	6	65.4	青森県	60.1	岐阜県・福岡県・ 長崎県	9	6
	17歳	63.1	63.0	26	65.7	秋田県	61.4	静岡県	20	24
女 子	5歳	18.6	18.5	28	19.3	徳島県	18.2	愛知県	20	40
	6歳	21.0	21.5	6	22.5	青森県	20.5	京都府・岡山県・ 山口県	26	27
	7歳	23.5	23.7	16	24.6	秋田県	22.8	愛媛県	21	21
	8歳	26.5	26.8	15	27.9	秋田県	25.7	高知県	17	21
	9歳	30.0	30.3	14	31.7	秋田県	29.2	長野県・兵庫県・ 山口県	12	19
	10歳	34.1	34.1	26	36.3	青森県	33.2	長野県・岐阜県・ 愛知県・山口県	21	21
	11歳	39.0	38.9	24	41.1	青森県	37.7	鳥取県・山口県	14	24
	12歳	43.8	44.0	22	45.5	青森県・宮城県・ 高知県	42.8	京都府	21	17
	13歳	47.3	48.5	5	49.1	青森県	46.1	三重県・京都府	13	24
	14歳	50.0	50.4	18	52.0	青森県	48.8	京都府	13	12
	15歳	51.6	52.1	13	53.6	佐賀県	50.6	山口県	17	14
	16歳	52.7	53.2	13	54.7	秋田県	50.3	沖縄県	22	15
17歳	52.9	53.7	7	55.1	山形県	51.2	沖縄県	15	18	

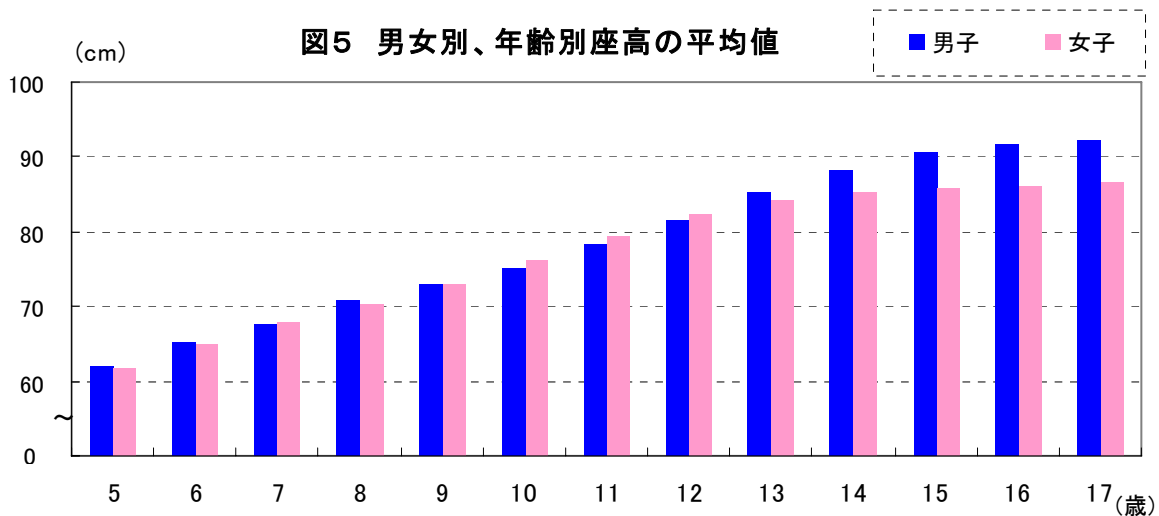


### (3) 座高

男子の座高は、5歳（幼稚園）で62.1cm、11歳（小学校6年）で78.4cm、14歳（中学校3年）で88.2cm、17歳（高等学校3年）で92.3cmとなっている。年間の発育量は、13歳の3.9cmが最高となっている。

女子の座高は、5歳で61.7cm、11歳で79.3cm、14歳で85.4cm、17歳で86.5cmとなっている。年間の発育量は、6歳の3.7cmが最高となっている。

7歳および10歳から12歳では女子が男子を上回り、9歳では男女差はなかった。それ以外の年齢では男子が女子を上回っている。



全国との比較では、男子の7歳で同値となっている。それ以外は男女ともすべての年齢で全国平均値を上回っている。

全国における順位は、男女ともおおむね全国の上位にあり、男子の6歳で全国2位、女子の6歳、7歳、13歳、14歳で全国2位、17歳で全国1位となっている。

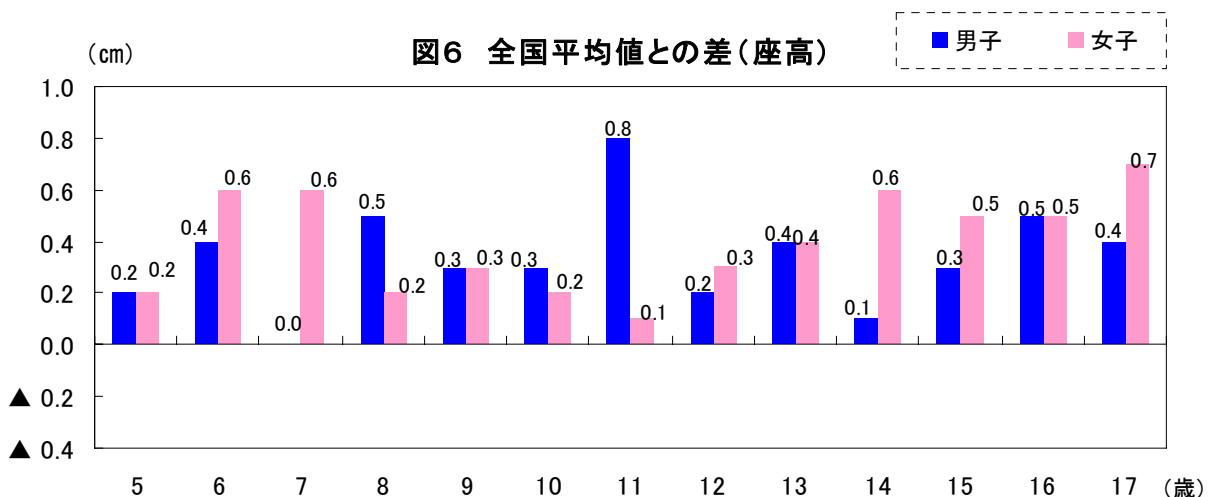


表5 本県の順位(座高)

(単位:cm、位)

区分		平成22年度							過去の順位	
		全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		21年度	20年度
男	5歳	61.9	62.1	12	62.7	宮城県	61.1	熊本県	35	27
	6歳	64.9	65.3	2	65.4	秋田県	64.5	山口県・大分県・ 沖縄県	3	3
	7歳	67.6	67.6	23	68.6	秋田県	67.3	香川県	3	3
	8歳	70.3	70.8	3	71.3	青森県	69.6	沖縄県	3	3
	9歳	72.7	73.0	4	73.4	秋田県	71.9	沖縄県	2	7
	10歳	74.9	75.2	8	75.9	山形県	74.1	沖縄県	9	7
	11歳	77.6	78.4	3	78.6	山形県	77.0	山口県・沖縄県	10	11
	12歳	81.3	81.5	13	82.4	秋田県	80.6	山口県・鹿児島県	13	8
	13歳	85.0	85.4	6	86.1	秋田県	84.1	山口県	10	5
	14歳	88.1	88.2	15	89.1	秋田県	87.4	山口県・愛媛県・ 熊本県	12	12
	15歳	90.3	90.6	7	90.9	富山県	89.3	沖縄県	7	14
	16歳	91.3	91.8	3	92.0	富山県・三重県	90.7	宮崎県	2	2
	17歳	91.9	92.3	5	92.6	富山県	91.3	栃木県・沖縄県	9	2
女	5歳	61.5	61.7	11	62.1	山形県	60.8	愛知県・熊本県	30	26
	6歳	64.5	65.1	2	65.4	青森県	64.1	山口県	4	14
	7歳	67.3	67.9	2	68.1	秋田県	66.4	鹿児島県	6	3
	8歳	70.0	70.2	9	70.8	秋田県	69.3	高知県	7	10
	9歳	72.7	73.0	6	73.5	秋田県	72.1	長野県・山口県	2	5
	10歳	75.9	76.1	12	77.2	秋田県	75.2	山口県	9	9
	11歳	79.2	79.3	20	80.0	青森県	78.6	長野県	13	8
	12歳	82.1	82.4	8	83.1	秋田県	81.5	鹿児島県	5	7
	13歳	83.8	84.2	2	84.6	秋田県	83.2	山口県・沖縄県	2	3
	14歳	84.8	85.4	2	85.6	秋田県	84.1	沖縄県	3	2
	15歳	85.3	85.8	4	86.1	山形県	84.8	熊本県・沖縄県	10	1
	16歳	85.6	86.1	3	86.2	山形県・静岡県	84.6	沖縄県	4	5
	17歳	85.8	86.5	1	86.5	福井県	85.0	沖縄県	3	2

## 2 身長・体重・座高の推移

### (1) 身長

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表6のとおりである。

表6 男女別、年齢別 身長の推移

(単位：cm)

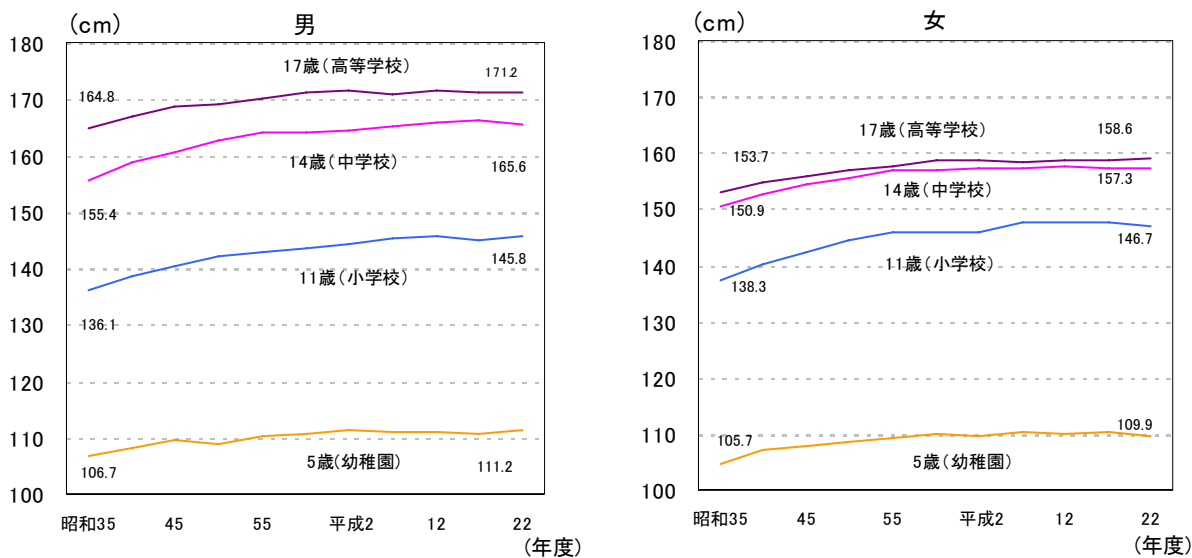
区 分			年 度							身 長 差				
			50年前	30年前	10年前						現在と 50年前	現在と 30年前	現在と 10年前	
			昭和 35年度	昭和 55年度	平成 12年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	D	D-A	D-B	D-C
			A	B	C									
男 子	幼稚園	5歳	106.7	110.3	111.0	110.6	111.0	110.5	110.4	111.2	4.5	0.9	0.2	
		6歳	111.8	115.9	116.9	116.6	116.7	116.9	116.9	117.0	5.2	1.1	0.1	
		7歳	116.8	121.7	122.5	122.5	122.2	122.8	123.0	122.3	5.5	0.6	▲ 0.2	
	小学校	8歳	121.9	126.9	128.5	128.3	128.4	<u>129.2</u>	128.5	128.8	6.9	1.9	0.3	
		9歳	126.8	132.3	133.7	134.2	133.9	134.1	134.2	133.8	7.0	1.5	0.1	
		10歳	131.6	137.4	138.9	139.1	139.3	139.5	139.1	138.9	7.3	1.5	0.0	
		11歳	136.1	142.8	145.5	145.3	145.6	145.3	145.3	145.8	9.7	3.0	0.3	
	中学校	12歳	142.1	150.2	<u>153.4</u>	153.0	152.6	152.9	152.7	152.5	10.4	2.3	▲ 0.9	
		13歳	147.9	156.7	160.7	160.3	160.6	160.6	159.9	160.5	12.6	3.8	▲ 0.2	
		14歳	155.4	164.1	166.0	165.8	165.4	165.6	165.3	165.6	10.2	1.5	▲ 0.4	
	高等学校	15歳	161.3	168.0	169.4	168.9	168.9	168.4	169.0	168.4	7.1	0.4	▲ 1.0	
		16歳	163.5	169.5	170.8	170.4	169.8	170.8	<u>171.0</u>	169.9	6.4	0.4	▲ 0.9	
		17歳	164.8	169.8	171.6	170.5	171.0	171.7	171.4	171.2	6.4	1.4	▲ 0.4	
	女 子	幼稚園	5歳	105.7	109.8	109.9	109.9	109.9	109.1	109.6	109.9	4.2	0.1	0.0
			6歳	110.5	115.0	116.1	115.7	115.8	115.7	115.8	<u>116.5</u>	6.0	1.5	0.4
			7歳	116.0	120.8	121.8	121.5	121.2	121.8	121.7	122.3	6.3	1.5	0.5
		小学校	8歳	119.9	126.0	127.8	127.7	127.9	127.5	127.7	127.7	7.8	1.7	▲ 0.1
9歳			126.5	132.2	134.1	<u>134.3</u>	133.4	134.1	134.1	133.8	7.3	1.6	▲ 0.3	
10歳			131.0	138.5	140.8	140.3	141.0	140.5	140.6	140.2	9.2	1.7	▲ 0.6	
11歳			138.3	145.6	147.9	147.4	146.9	147.4	146.9	146.7	8.4	1.1	▲ 1.2	
中学校		12歳	144.2	150.7	152.5	152.6	152.6	152.5	152.6	152.5	8.3	1.8	0.0	
		13歳	148.4	154.5	155.9	<u>156.1</u>	155.8	155.9	155.9	155.6	7.2	1.1	▲ 0.3	
		14歳	150.9	156.4	157.5	157.5	157.4	157.3	157.3	157.3	6.4	0.9	▲ 0.2	
高等学校		15歳	153.0	157.6	<u>158.4</u>	157.6	157.4	158.1	157.6	157.4	4.4	▲ 0.2	▲ 1.0	
		16歳	153.4	157.5	158.3	158.4	<u>158.7</u>	158.0	158.3	157.8	4.4	0.3	▲ 0.5	
		17歳	153.7	157.6	158.4	158.5	158.7	158.3	<u>158.9</u>	158.6	4.9	1.0	0.2	

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来の最高値であることを示す。

各学校区分の最高学年の身長について、この50年間の推移をみると、男女とも全学年で伸びているが、近年はほぼ横ばいになっている。

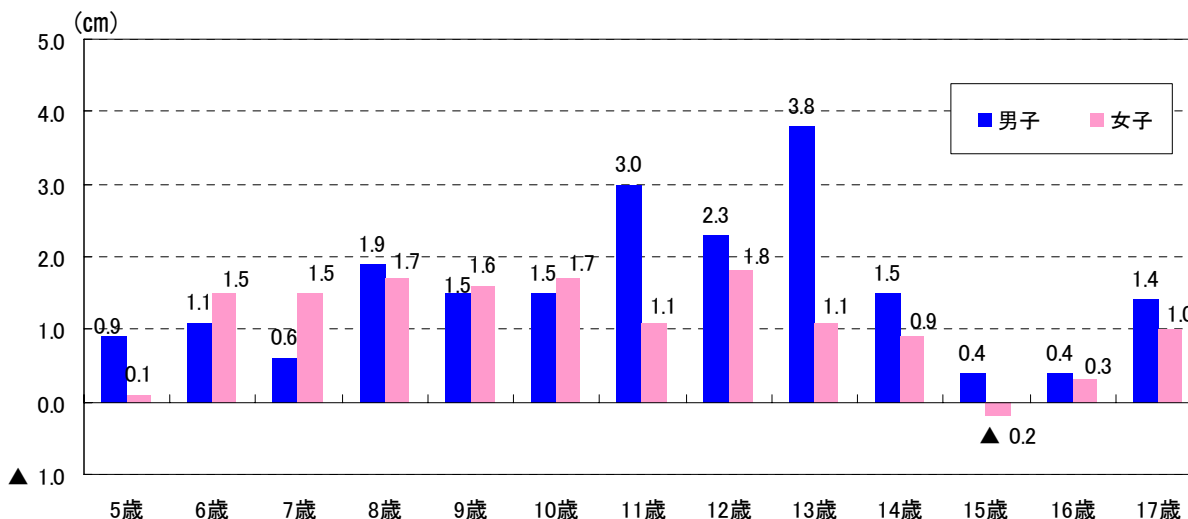
平成22年度と昭和35年度とを比較すると、男子では5歳（幼稚園）で4.5cm、11歳（小学校6年）で9.7cm、14歳（中学校3年）で10.2cm、17歳（高等学校3年）で6.4cm、女子では5歳で4.2cm、11歳で8.4cm、14歳で6.4cm、17歳で4.9cm高くなっている。

図7 平均身長推移（昭和35年度～平成22年度）



親の世代（30年前の同じ年齢の者＝昭和55年度調査値）との比較では、女子の15歳で子世代が親世代を下回っている。それ以外は男女ともすべての年齢で子世代が親世代の身長を上回っている。

図8 親子世代間の身長差（平成22年度調査値－昭和55年度調査値）



(2)体重

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表7のとおりである。

表7 男女別、年齢別 体重の推移

(単位：kg)

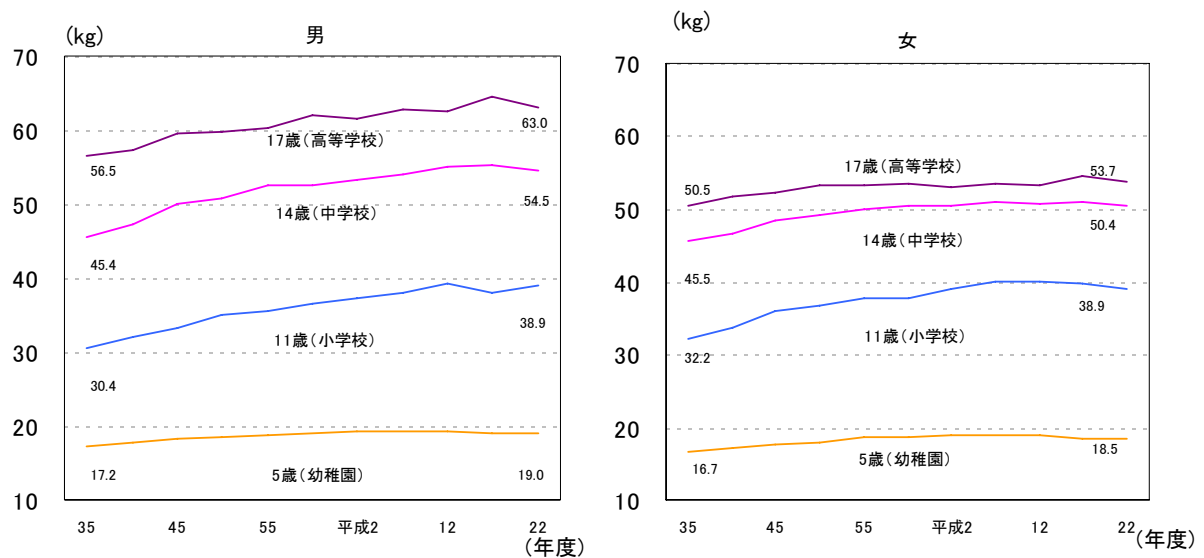
区 分			年 度							体 重 差			
			50年前	30年前	10年前						現在と	現在と	現在と
			昭和 35年度	昭和 55年度	平成 12年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	50年前	30年前	10年前
			A	B	C				D	D-A	D-B	D-C	
男 子	幼稚園	5歳	17.2	18.8	<u>19.3</u>	19.0	19.0	19.0	18.8	19.0	1.8	0.2	▲ 0.3
		6歳	18.9	20.8	21.8	21.7	21.5	21.5	21.6	21.8	2.9	1.0	0.0
	小学校	7歳	20.8	23.3	24.6	24.2	24.2	24.4	24.5	23.9	3.1	0.6	▲ 0.7
		8歳	23.1	26.0	27.9	27.3	27.6	27.7	27.6	27.6	4.5	1.6	▲ 0.3
		9歳	25.3	29.1	30.7	31.1	30.8	30.8	30.9	30.6	5.3	1.5	▲ 0.1
		10歳	27.8	32.4	34.6	34.9	34.6	34.1	34.0	34.0	6.2	1.6	▲ 0.6
		11歳	30.4	35.4	39.2	38.7	<u>39.7</u>	38.5	38.0	38.9	8.5	3.5	▲ 0.3
		12歳	34.6	41.1	<u>45.6</u>	45.0	44.2	44.8	44.1	44.5	9.9	3.4	▲ 1.1
	中学校	13歳	39.1	46.0	<u>50.8</u>	50.2	49.4	49.5	49.1	49.6	10.5	3.6	▲ 1.2
		14歳	45.4	52.6	54.9	55.1	54.1	55.0	54.0	54.5	9.1	1.9	▲ 0.4
		15歳	51.3	57.9	60.4	61.2	59.6	59.4	59.4	59.5	8.2	1.6	▲ 0.9
	高等学校	16歳	54.3	59.4	62.5	62.5	62.2	<u>63.0</u>	62.2	62.8	8.5	3.4	0.3
		17歳	56.5	60.2	62.6	<u>64.5</u>	63.2	63.3	63.2	63.0	6.5	2.8	0.4
	女 子	幼稚園	5歳	16.7	18.6	18.9	18.4	18.7	18.4	18.6	18.5	1.8	▲ 0.1
6歳			18.3	20.2	21.4	20.9	21.1	21.0	20.9	<u>21.5</u>	3.2	1.3	0.1
小学校		7歳	20.3	22.8	23.8	23.5	23.2	23.7	23.5	23.7	3.4	0.9	▲ 0.1
		8歳	22.2	25.3	27.1	26.4	26.8	26.6	26.6	26.8	4.6	1.5	▲ 0.3
		9歳	25.2	28.5	<u>31.1</u>	30.7	29.6	30.3	30.3	30.3	5.1	1.8	▲ 0.8
		10歳	28.1	33.1	34.9	34.2	34.6	34.5	34.0	34.1	6.0	1.0	▲ 0.8
		11歳	32.2	37.8	40.1	39.3	38.5	39.2	39.4	38.9	6.7	1.1	▲ 1.2
		12歳	37.0	42.3	44.8	44.5	44.0	44.5	44.0	44.0	7.0	1.7	▲ 0.8
中学校		13歳	41.3	46.9	<u>48.8</u>	48.5	47.9	47.8	47.8	48.5	7.2	1.6	▲ 0.3
		14歳	45.5	50.0	50.8	50.7	50.5	50.9	50.5	50.4	4.9	0.4	▲ 0.4
		15歳	48.7	52.6	53.4	52.1	51.3	52.6	52.0	52.1	3.4	▲ 0.5	▲ 1.3
高等学校		16歳	49.6	52.5	53.9	54.1	53.5	53.4	52.8	53.2	3.6	0.7	▲ 0.7
		17歳	50.5	53.2	53.2	53.6	53.5	53.6	53.5	53.7	3.2	0.5	0.5

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来の最高値であることを示す。

各学校区分の最高学年の体重について、この50年間の推移をみると、男女とも全学年で増加しているが、近年は横ばいもしくは減少傾向がみられる。

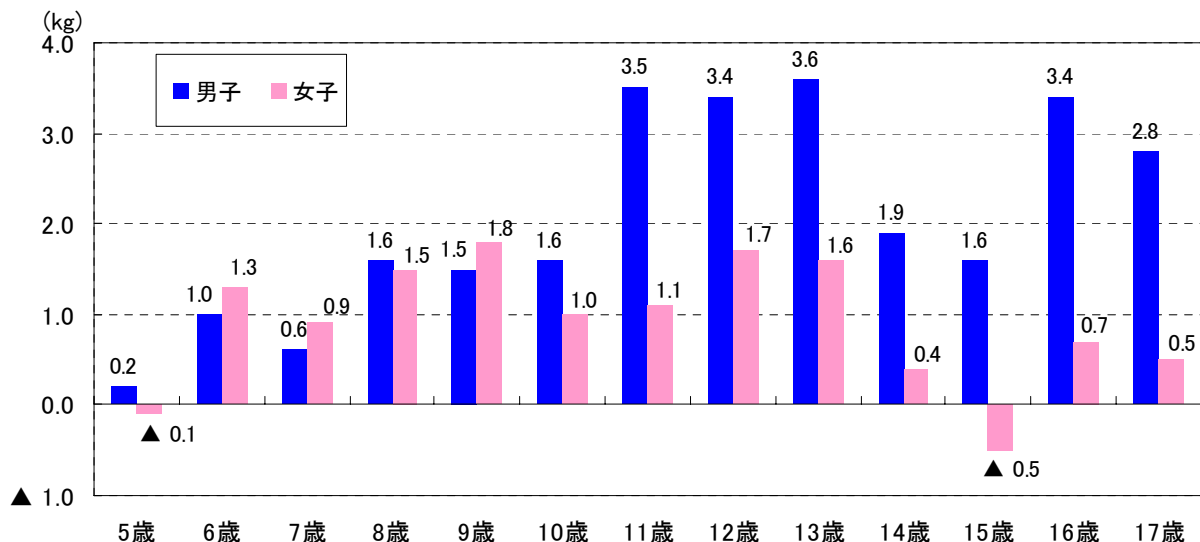
平成22年度と昭和35年度とを比較すると、男子では5歳（幼稚園）で1.8kg、11歳（小学校6年）で8.5kg、14歳（中学校3年）で9.1kg、17歳（高等学校3年）で6.5kg、女子では5歳で1.8kg、11歳で6.7kg、14歳で4.9kg、17歳で3.2kg重くなっている。

図9 平均体重の推移(昭和35年度～平成22年度)



親の世代（30年前の同じ年齢の者＝昭和55年度調査値）との比較では、女子の5歳および15歳で子世代が親世代を下回っている。それ以外は男女ともすべての年齢で子世代が親世代の体重を上回っている。

図10 親子世代間の体重の差(平成22年度調査値－昭和55年度調査値)



(3)座高

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表8のとおりである。

表8 男女別、年齢別 座高の推移

(単位：cm)

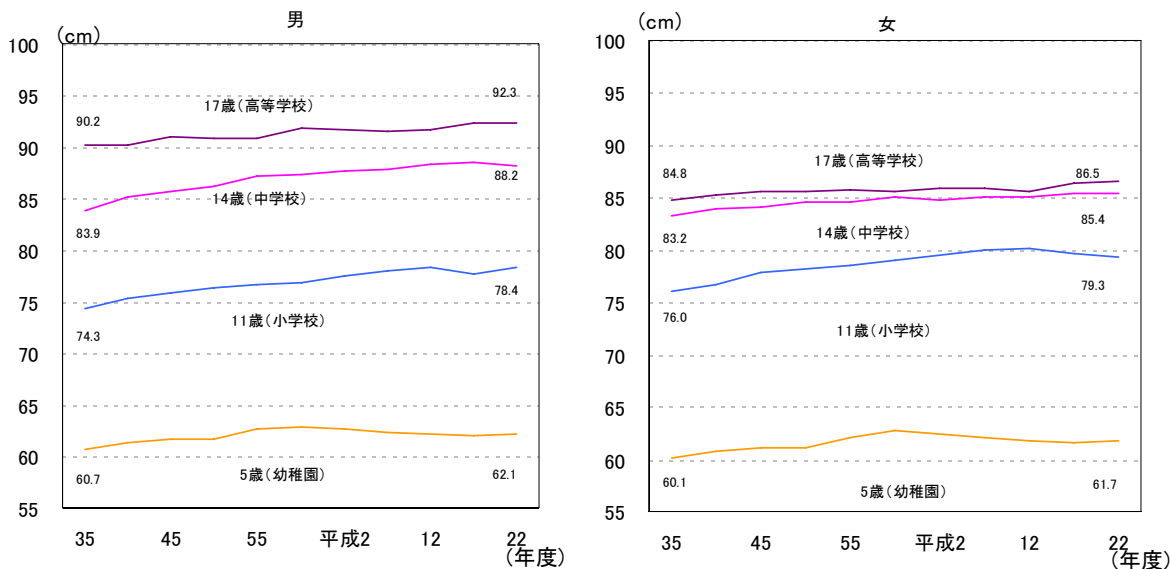
区 分			年 度							座 高 差				
			50年前	30年前	10年前	平成	平成	平成	平成	平成	現在と	現在と	現在と	
			昭和	昭和	平成	平成	平成	平成	平成	50年前	30年前	10年前		
			A	B	C				D	D-A	D-B	D-C		
男 子	幼稚園	5歳	60.7	62.6	62.1	62.3	62.0	62.0	61.7	62.1	1.4	▲ 0.5	0.0	
		6歳	63.4	65.1	65.6	65.2	65.2	65.3	65.2	65.3	1.9	0.2	▲ 0.3	
		7歳	65.8	67.6	68.1	68.1	67.7	68.3	68.2	67.6	1.8	0.0	▲ 0.5	
	小学校	8歳	68.2	70.0	70.9	70.7	70.6	<u>71.0</u>	70.6	70.8	2.6	0.8	▲ 0.1	
		9歳	70.5	72.3	73.3	73.4	73.2	73.1	73.2	73.0	2.5	0.7	▲ 0.3	
		10歳	72.4	74.4	75.5	75.5	75.5	75.5	75.2	75.2	2.8	0.8	▲ 0.3	
		11歳	74.3	76.6	78.4	78.1	78.4	78.1	77.9	78.4	4.1	1.8	0.0	
	中学校	12歳	77.2	80.0	<u>82.1</u>	81.7	81.7	81.7	81.5	81.5	4.3	1.5	▲ 0.6	
		13歳	79.9	83.2	85.4	85.4	<u>85.6</u>	85.5	85.2	85.4	5.5	2.2	0.0	
		14歳	83.9	87.1	88.4	88.4	88.2	88.5	88.3	88.2	4.3	1.1	▲ 0.2	
	高等学校	15歳	87.8	89.8	90.6	90.6	90.6	90.4	90.7	90.6	2.8	0.8	0.0	
		16歳	89.1	90.9	91.5	91.7	91.3	<u>92.0</u>	91.8	91.8	2.7	0.9	0.3	
		17歳	90.2	90.8	91.7	91.7	92.1	<u>92.5</u>	92.2	92.3	2.1	1.5	0.6	
	女 子	幼稚園	5歳	60.1	62.1	61.7	61.7	61.6	61.5	61.4	61.7	1.6	▲ 0.4	0.0
			6歳	62.7	64.5	65.3	64.8	64.8	64.7	64.8	65.1	2.4	0.6	▲ 0.2
			7歳	65.5	67.2	67.9	67.5	67.2	67.7	67.5	67.9	2.4	0.7	0.0
		小学校	8歳	69.7	69.5	70.7	70.3	70.5	70.2	70.2	70.2	0.5	0.7	▲ 0.5
9歳			70.5	72.3	73.5	<u>73.6</u>	72.9	73.1	73.2	73.0	2.5	0.7	▲ 0.5	
10歳			71.9	75.1	76.6	76.3	76.5	76.4	76.1	76.1	4.2	1.0	▲ 0.5	
11歳			76.0	78.5	80.2	79.9	79.6	79.6	79.5	79.3	3.3	0.8	▲ 0.9	
中学校		12歳	79.4	81.5	82.8	82.6	82.6	82.6	82.6	82.4	3.0	0.9	▲ 0.4	
		13歳	81.6	83.6	84.2	<u>84.5</u>	<u>84.5</u>	84.4	84.4	84.2	2.6	0.6	0.0	
		14歳	83.2	84.5	85.0	<u>85.5</u>	<u>85.5</u>	85.3	85.2	85.4	2.2	0.9	0.4	
高等学校		15歳	84.5	85.6	85.9	85.8	85.6	<u>86.3</u>	85.6	85.8	1.3	0.2	▲ 0.1	
		16歳	84.6	85.6	85.4	<u>86.2</u>	<u>86.2</u>	86.1	86.1	86.1	1.5	0.5	0.7	
		17歳	84.8	85.7	85.5	86.1	86.1	86.3	86.3	<u>86.5</u>	1.7	0.8	1.0	

(注) 数値の下線は、昭和23年の調査実施以来の最高値であることを示す。

各学校区分の最高学年の座高について、この50年間の推移をみると、男女とも全学年で伸びているものの、5歳児では近年緩やかに低くなっている。

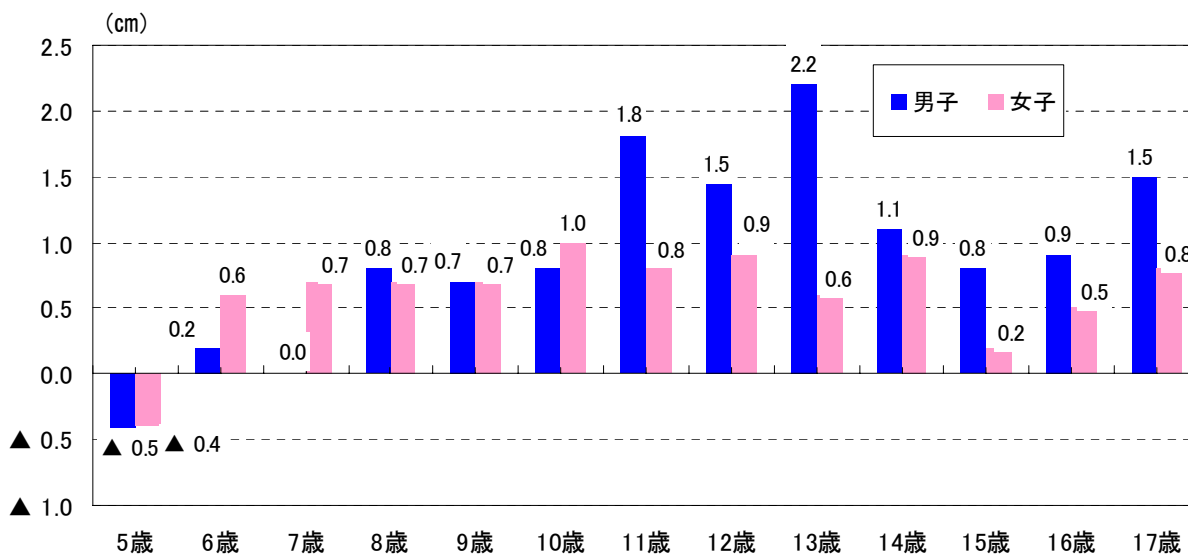
平成22年度と昭和35年度とを比較すると、男子では5歳（幼稚園）で1.4cm、11歳（小学校6年）で4.1cm、14歳（中学校3年）で4.3cm、17歳（高等学校3年）で2.1cm、女子では5歳で1.6cm、11歳で3.3cm、14歳で2.2cm、17歳で1.7cm高くなっている。

図11 平均座高の推移（昭和35年度～平成22年度）



親の世代（30年前の同じ年齢の者＝昭和55年度調査値）との比較では、男女とも5歳で子世代が親世代を下回り、女子の7歳では差がなかった。それ以外は男女ともすべての年齢で子世代が親世代の座高を上回っている。

図12 親子世代間の座高の差（平成22年度調査値－昭和55年度調査値）





## B 健康状態（主な疾病・異常等）

### 1 主な疾病・異常等の推移

主な疾病・異常等について、その割合の推移をみると表9のとおりである。

表9 主な疾病・異常の推移

(単位:%)

区 分		裸眼視力 1.0未満の者	耳疾患	鼻・副鼻腔疾患	口腔咽喉頭疾患・異常	むし歯（う歯）	アトピー性皮膚炎（※）	図異常	出の者	者	ぜん息
幼稚園	平成12年度	36.2	5.2	8.8	5.6	74.5	…	…	0.5	0.8	1.8
	18	X	X	1.5	5.7	61.4	3.8	…	0.8	—	2.2
	19	X	2.6	8.7	1.7	X	1.7	…	0.1	—	1.0
	20	X	7.4	7.7	2.4	X	3.2	…	0.1	0.2	1.0
	21	25.8	1.4	4.9	3.3	58.6	2.4	…	0.5	—	3.4
	22	X	6.9	7.9	5.0	51.7	4.0	…	0.3	1.1	1.2
小学校	平成12年度	32.3	1.4	5.0	2.6	83.6	…	2.2	0.4	0.8	1.6
	18	33.2	1.6	8.8	2.9	76.4	7.0	2.6	0.4	0.2	4.1
	19	33.9	2.6	9.0	3.6	76.4	7.5	1.8	0.3	0.3	4.9
	20	34.3	3.2	11.1	2.2	73.4	7.6	4.5	0.1	0.2	5.2
	21	34.3	3.5	12.6	1.7	69.9	7.5	2.5	0.3	0.4	4.3
	22	35.0	3.1	10.6	4.1	71.3	7.1	1.9	0.3	0.2	4.5
中学校	平成12年度	59.5	1.7	5.9	1.3	82.7	…	3.3	2.1	…	1.0
	18	62.0	1.7	6.5	1.1	66.9	4.7	1.3	1.5	…	2.6
	19	59.7	1.6	7.0	1.1	67.1	4.5	1.8	1.2	…	2.3
	20	62.7	2.4	11.3	1.2	60.7	5.1	1.9	1.0	…	2.6
	21	61.2	2.4	11.4	0.8	60.1	5.1	1.5	1.0	…	2.7
	22	61.0	2.0	12.8	0.7	62.2	5.6	2.5	1.1	…	3.0
高等学校	平成12年度	59.7	0.3	2.1	0.8	87.6	…	2.6	2.9	…	1.3
	18	X	0.4	5.4	1.1	77.2	4.3	2.0	1.6	…	1.5
	19	X	0.2	4.7	0.2	78.3	4.6	2.0	1.5	…	1.9
	20	X	0.6	9.6	0.3	75.0	6.4	2.0	2.1	…	2.8
	21	X	0.8	12.6	0.7	72.3	6.7	1.5	1.6	…	2.5
	22	61.5	0.7	12.1	0.6	71.6	6.2	2.6	1.5	…	3.1

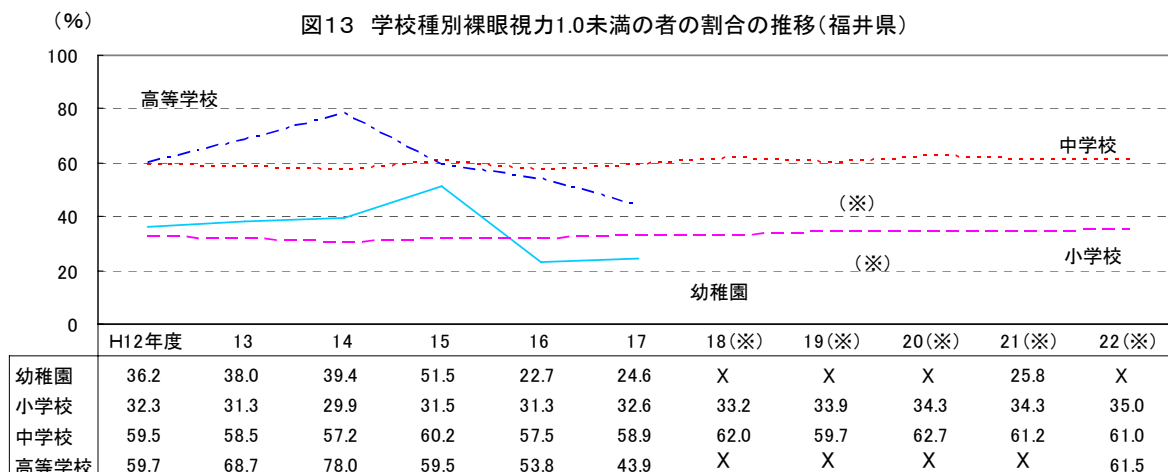
(注) 小数点以下第2位を四捨五入している。また、表中の符号については、P2下の囲みを参照のこと。

アトピー性皮膚炎は平成18年度から集計対象となっている。

## 2 視力、鼻・副鼻腔疾患、むし歯、アレルギー性皮膚炎およびぜん息の状況

### (1) 裸眼視力 1.0 未満の者

裸眼視力 1.0 未満の者の割合は、小学校で 35.0%、中学校で 61.0%、高等学校で 61.5%となっており、小学校は前年度より増加し、中学校については前年度より減少している。(※平成 18～20、22 年度の幼稚園および平成 18～21 年度の高等学校については未公表となっている。)



※幼稚園のH18～20、22、高等学校のH18～21は未公表

表10 全国平均値との比較(視力)

(単位:%)

区分	福井県								全国							
	平成12年度				平成22年度				平成12年度				平成22年度			
	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者	裸眼視力 1.0 未満 の 者	うち 0.7以上 1.0未満 の 者	うち 0.3以上 0.7未満 の 者	うち 0.3 未満 の 者
幼稚園	36.2	26.8	9.0	0.5	X	X	X	X	28.7	21.5	6.8	0.5	26.4	19.8	5.8	0.8
小学校	32.3	11.3	11.7	9.3	35.0	11.3	13.3	10.3	25.3	10.1	9.7	5.5	29.9	10.9	11.5	7.6
中学校	59.5	8.9	16.9	33.7	61.0	8.9	18.3	33.9	50.0	11.3	16.9	21.8	52.7	12.1	18.4	22.3
高等学校	59.7	14.5	17.4	27.7	61.5	X	X	X	62.5	11.9	15.7	34.9	55.6	13.0	16.8	25.9

※福井県の高等学校の一部、幼稚園の調査結果は未公表。  
四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

## (2) 鼻・副鼻腔疾患の者

鼻・副鼻腔疾患（蓄のう症、アレルギー性鼻炎等）の者の割合は、幼稚園で7.9%、小学校で10.6%、中学校で12.8%、高等学校で12.1%となっている。幼稚園、中学校では前年度より増加しているが、小学校、高等学校では減少している。

(%) 図14 学校種別 鼻・副鼻腔疾患の者の割合の推移(福井県)

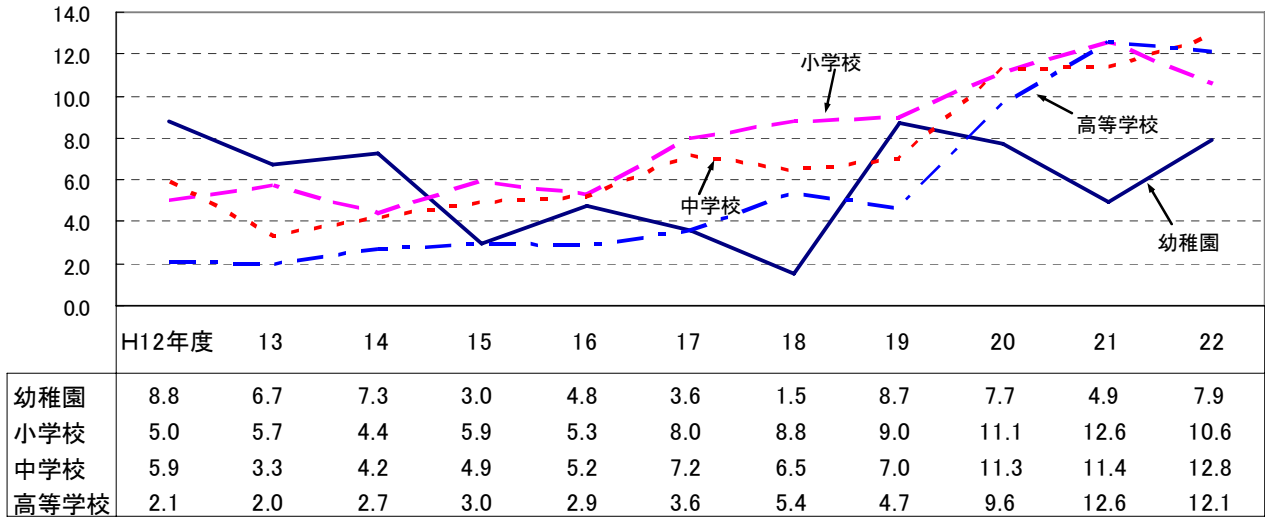


表11 全国平均値との比較(鼻・副鼻腔疾患の者の割合)

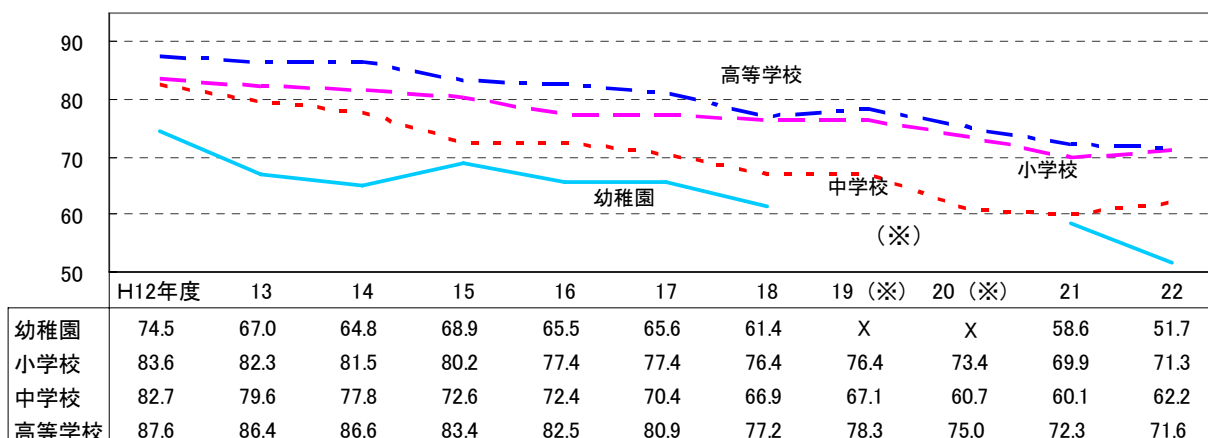
(単位: %)

区 分	福井県		全国	
	平成12年度	平成22年度	平成12年度	平成22年度
幼稚園	8.8	7.9	3.3	3.5
小学校	5.0	10.6	11.3	11.7
中学校	5.9	12.8	9.4	10.7
高等学校	2.1	12.1	7.1	8.5

### (3)むし歯(う歯)のある者

むし歯のある者の割合(処置完了者を含む)は、幼稚園で51.7%、小学校で71.3%、中学校で62.2%、高等学校71.6%となっている。幼稚園、高等学校では前年度より減少しているが、小学校、中学校では増加している。(※平成19、20年度の幼稚園は未公表となっている。)

図15 学校種別むし歯のある者の推移(福井県)



※幼稚園のH19,20は未公表

表12 全国平均値との比較(むし歯のある者の割合)

(単位:%)

区分	福井県						全国					
	平成12年度			平成22年度			平成12年度			平成22年度		
	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置 者の	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置 者の	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置 者の	計	者処 置完 了の	あ未 る処 置 者の
幼稚園	74.5	16.4	58.1	51.7	22.9	28.8	64.4	25.1	39.4	46.1	18.4	27.7
小学校	83.6	37.6	46.1	71.3	33.7	37.7	77.9	37.8	40.0	59.6	29.2	30.4
中学校	82.7	47.6	35.1	62.2	30.0	32.2	76.9	43.5	33.3	50.6	28.0	22.6
高等学校	87.6	54.1	33.5	71.6	40.2	31.4	85.0	49.7	35.3	60.0	34.2	25.7

四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

表13 12歳の永久歯の一人当たり平均むし歯(う歯)の本数の推移

(単位:本)

区分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
福井県	2.1	2.1	1.7	1.7	2.0
全国	1.7	1.6	1.5	1.4	1.3

(4) アトピー性皮膚炎の者(平成18年度調査から集計対象)

アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園で4.0%、小学校で7.1%、中学校で5.6%、高等学校で6.2%となっており、前年度と比べて、幼稚園、中学校では増加したが、小学校、高等学校では減少している。

表14 全国平均値との比較(アトピー性皮膚炎の者の割合)

(単位: %)

区 分	福井県					全国				
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
幼稚園	3.8	1.7	3.2	2.4	4.0	3.8	3.2	3.5	3.1	3.3
小学校	7.0	7.5	7.6	7.5	7.1	3.6	3.6	3.5	3.3	3.4
中学校	4.7	4.5	5.1	5.1	5.6	2.8	2.8	2.7	2.6	2.6
高等学校	4.3	4.6	6.4	6.7	6.2	2.3	2.3	2.3	2.4	2.2

(5) ぜん息の者

ぜん息の者の割合は、幼稚園で1.2%、小学校で4.5%、中学校で3.0%、高等学校で3.1%となっており、前年度と比べて、小学校、中学校、高等学校で増加したが、幼稚園では減少している。

図16 学校種別 ぜん息の者の割合の推移(福井県)

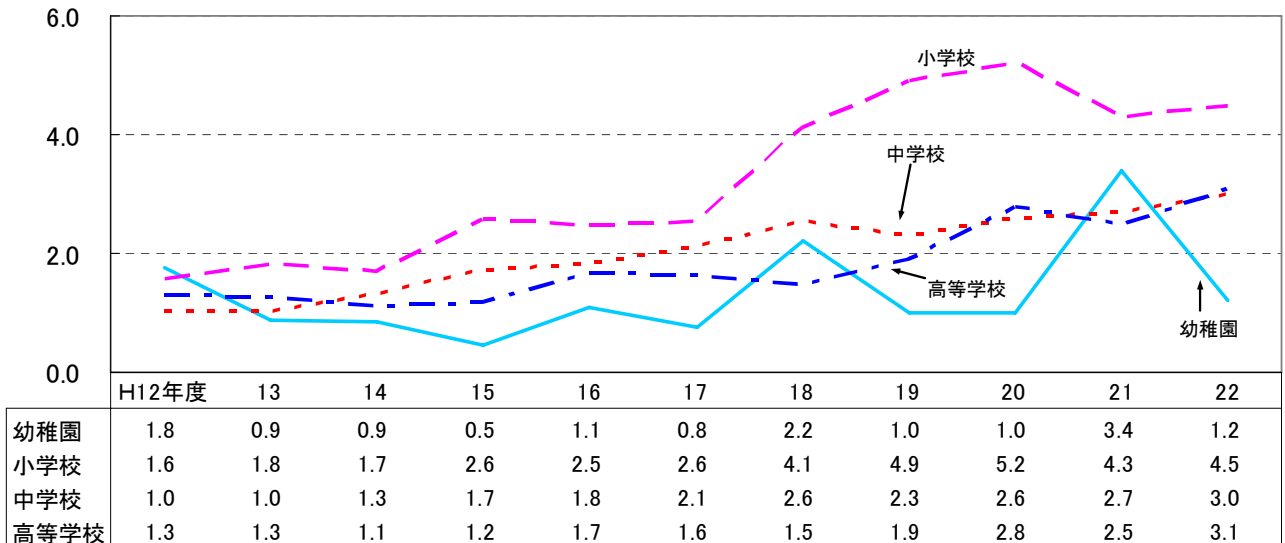


表15 全国平均値との比較(ぜん息の者の割合)

(単位: %)

区 分	福井県		全国	
	平成12年度	平成22年度	平成12年度	平成22年度
幼稚園	1.8	1.2	1.3	2.8
小学校	1.6	4.5	2.5	4.2
中学校	1.0	3.0	1.8	3.0
高等学校	1.3	3.1	1.3	2.1

### 3 健康状態調査結果表

平成22年度（単位：％）

区 分		合計				男子				女子				
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	幼稚園	小学校	中学校	高等学校	
裸眼視力	計（1.0未満）	X	35.0	61.0	61.5	X	32.8	57.6	60.2	X	37.3	64.7	X	
	1.0未満～0.7以上	X	11.3	8.9	X	X	10.4	9.4	X	X	12.4	8.4	X	
	0.7未満～0.3以上	X	13.3	18.3	X	X	13.1	19.6	X	X	13.5	16.8	X	
	0.3未満	X	10.3	33.9	X	X	9.3	28.6	X	X	11.4	39.5	X	
眼の疾病・異常		0.1	2.0	2.8	1.7	0.1	2.1	3.1	1.8	0.2	1.9	2.4	1.6	
難 聴		…	0.6	0.4	0.7	…	0.7	0.3	0.8	…	0.5	0.5	0.6	
耳鼻咽喉	耳 疾 患	6.9	3.1	2.0	0.7	7.9	3.1	2.2	0.8	5.8	3.2	1.8	0.7	
	鼻・副鼻腔疾患	7.9	10.6	12.8	12.1	10.6	12.9	13.9	15.3	5.1	8.2	11.6	8.7	
	口腔咽喉頭疾患・異常	5.0	4.1	0.7	0.6	5.4	4.4	0.9	0.6	4.5	3.8	0.4	0.6	
歯・口腔	むし歯	計	51.7	71.3	62.2	71.6	56.0	72.9	60.4	68.4	47.2	69.8	64.2	75.0
		処置完了者	22.9	33.7	30.0	40.2	26.8	34.7	27.8	37.2	19.0	32.5	32.3	43.3
		未処置歯のある者	28.8	37.7	32.2	31.4	29.3	38.1	32.5	31.1	28.2	37.2	31.9	31.7
	歯列・咬合	2.3	3.7	4.8	4.1	1.8	3.4	4.3	2.3	3.0	4.0	5.4	6.1	
	顎関節	-	0.0	0.1	0.2	-	-	0.0	0.1	-	0.0	0.1	0.3	
	歯垢の状態	0.7	3.4	6.1	4.5	1.1	3.9	7.0	4.5	0.3	2.8	5.2	4.5	
	歯 の 状 態	0.0	2.0	6.0	4.7	0.1	2.2	7.3	4.9	-	1.7	4.6	4.5	
	その他の疾病・異常	0.4	7.5	5.2	1.0	0.2	7.9	5.8	1.1	0.7	7.0	4.5	0.8	
	（平均むし歯1人当り） （う歯）等数	計（本）	…	…	2.0	…	…	…	1.7	…	…	…	2.2	…
歯数（本）		…	…	0.0	…	…	…	0.0	…	…	…	0.0	…	
むし歯（本）		…	…	1.9	…	…	…	1.7	…	…	…	2.1	…	
処置歯数（本）		…	…	1.1	…	…	…	1.0	…	…	…	1.3	…	
未処置歯数（本）		…	…	0.8	…	…	…	0.8	…	…	…	0.9	…	
栄養状態		0.4	2.2	1.1	2.4	0.4	2.7	1.2	2.2	0.4	1.6	0.9	2.7	
せき柱・胸部		-	0.2	0.3	0.6	-	0.2	0.3	0.3	-	0.2	0.3	1.0	
皮膚患	アトピー性皮膚炎	4.0	7.1	5.6	6.2	4.6	7.4	5.9	6.4	3.3	6.8	5.3	6.0	
	その他の皮膚疾患	0.7	0.7	0.4	0.3	0.9	0.6	0.5	0.3	0.4	0.8	0.4	0.3	
結 核		…	-	-	-	…	-	-	-	…	-	-	-	
結核に 関する 検診	委員会での検討を必要とする者	…	0.4	0.5	…	…	0.5	0.6	…	…	0.4	0.5	…	
	結核の 検査の対象者	…	0.2	0.1	…	…	0.2	0.1	…	…	0.2	0.1	…	
心臓の疾病・異常		0.5	0.7	0.8	1.1	0.5	0.7	0.7	0.9	0.4	0.7	0.8	1.3	
心電図異常		…	1.9	2.5	2.6	…	2.1	3.3	2.3	…	1.7	1.7	3.0	
たんばく検出の者		0.3	0.3	1.1	1.5	-	0.2	1.3	1.7	0.6	0.5	0.9	1.3	
尿糖検出の者		…	0.1	0.1	0.2	…	0.1	0.1	0.3	…	0.1	0.2	0.2	
寄生虫卵保有者		1.1	0.2	…	…	-	0.3	…	…	2.3	0.1	…	…	
疾 病 そ の 他 常 の	ぜん息	1.2	4.5	3.0	3.1	1.6	5.4	3.5	3.6	0.8	3.6	2.3	2.6	
	腎臓疾患	-	0.2	0.3	0.2	-	0.2	0.3	0.2	-	0.1	0.2	0.1	
	言語障害	-	0.3	0.0	0.0	-	0.4	0.1	0.0	-	0.2	0.0	0.0	
	その他の疾病・異常	-	2.1	3.6	3.5	-	2.4	3.1	2.9	-	1.9	4.0	4.1	

（注）1 この表は健康診断受診者のうち、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった者）の占める割合を示したものである。

2 小数点以下第2位を四捨五入しているため、計と内訳が一致しない場合がある。また、表中の符号については、P 2 下の囲みを参照のこと。

## C 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率

### 1 肥満傾向の者

肥満傾向児の出現率は、男女とも年齢が上がるにつれ高くなる傾向があり、男子は16歳で15.7%と最も高くなり、女子は16歳で11.0%と最も高くなっている。  
 全国との比較では、男女とも15歳および16歳で全国平均値より高くなっている。

表16 全国平均値との比較(肥満傾向児の出現率)

平成22年度(単位%)

区 分		男 子			女 子		
		福井県	全 国	差	福井県	全 国	差
		a	b	(a-b)	a	b	(a-b)
幼稚園	5歳	3.1	2.8	0.3	2.2	2.8	▲ 0.6
	6歳	4.2	4.5	▲ 0.3	5.2	4.2	1.0
小学校	7歳	3.1	5.6	▲ 2.5	3.3	5.1	▲ 1.8
	8歳	6.8	7.2	▲ 0.4	8.0	6.9	1.1
	9歳	7.4	9.1	▲ 1.6	6.8	7.5	▲ 0.7
	10歳	9.8	10.4	▲ 0.6	7.0	8.1	▲ 1.1
	11歳	9.2	11.1	▲ 1.9	5.3	8.8	▲ 3.5
中学校	12歳	11.1	11.0	0.1	7.3	8.9	▲ 1.6
	13歳	7.8	9.4	▲ 1.7	9.5	8.0	1.5
	14歳	8.4	9.4	▲ 1.0	6.9	7.9	▲ 1.0
高等学校	15歳	13.8	12.4	1.4	9.4	8.6	0.8
	16歳	15.7	11.6	4.2	11.0	7.8	3.2
	17歳	11.1	11.3	▲ 0.2	6.4	8.1	▲ 1.7

(注)四捨五入の関係で、表中のaとbの差と、差(a-b)の数値が一致しないことがある。

### 2 痩身傾向の者

痩身傾向児の出現率は、男子は11歳が3.0%で最も高く、女子は12歳が3.0%で最も高くなっている。

全国との比較では女子がほとんどの年齢で全国平均値より低くなっている。

表17 全国平均値との比較(痩身傾向児の出現率)

平成22年度(単位%)

区 分		男 子			女 子		
		福井県	全 国	差	福井県	全 国	差
		a	b	(a-b)	a	b	(a-b)
幼稚園	5歳	0.7	0.4	0.2	0.2	0.5	▲ 0.3
	6歳	0.2	0.5	▲ 0.3	0.3	0.6	▲ 0.3
小学校	7歳	—	0.4	▲ 0.4	0.7	0.5	0.2
	8歳	—	1.0	▲ 1.0	0.2	0.9	▲ 0.7
	9歳	1.6	1.6	0.0	1.9	1.5	0.4
	10歳	2.4	2.4	0.1	1.0	2.6	▲ 1.6
	11歳	3.0	2.6	0.4	2.5	3.1	▲ 0.6
中学校	12歳	1.6	2.3	▲ 0.7	3.0	3.9	▲ 1.0
	13歳	1.7	1.5	0.1	2.2	3.8	▲ 1.7
	14歳	1.8	1.5	0.3	2.7	3.1	▲ 0.4
高等学校	15歳	2.3	2.1	0.2	1.3	2.4	▲ 1.1
	16歳	1.9	1.9	0.0	1.6	2.4	▲ 0.9
	17歳	1.2	1.7	▲ 0.4	0.2	1.8	▲ 1.6

(注)四捨五入の関係で、表中のaとbの差と、差(a-b)の数値が一致しないことがある。

また、表中の符号については、P2下の囲みを参照のこと。

図17 肥満傾向児の出現率(全国平均値との比較)

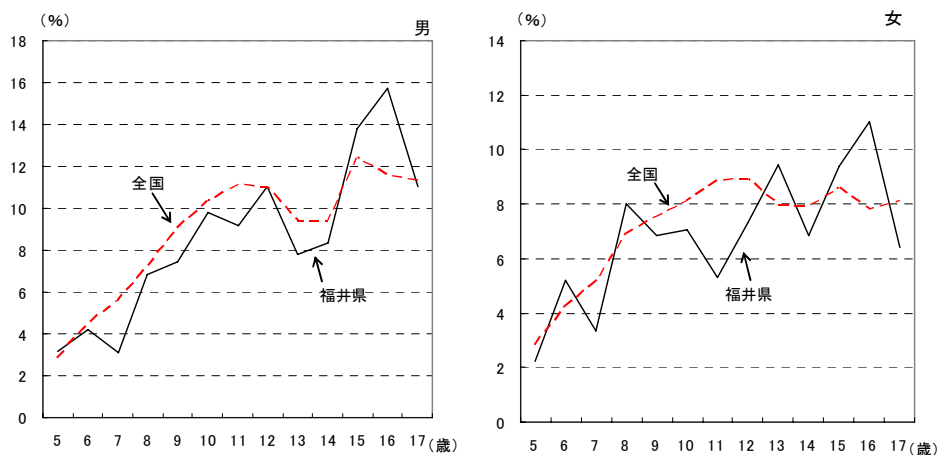
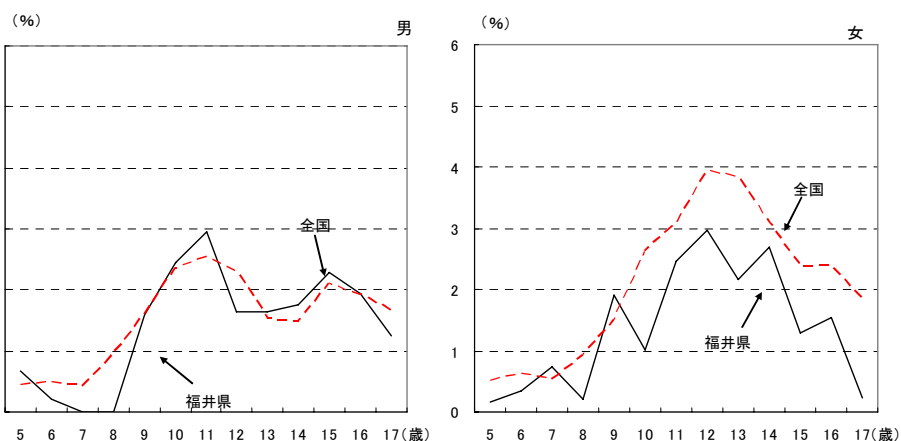


図18 痩身傾向児の出現率(全国平均値との比較)



肥満傾向児・痩身傾向児の算出方法について

以下の式により、性別・年齢別に身長別標準体重から肥満度（過体重度）を求め、肥満度（過体重度）が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児とする

$$\text{肥満度（過体重度）} = \left[ \text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)} \right] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100 (\%)$$

※身長別標準体重の求め方  
(係数 a, b は表を参照)

$$\text{身長別標準体重} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

年齢	係数		男		女	
	a	b	a	b	a	b
5	0.386	23.699	0.377	22.750		
6	0.461	32.382	0.458	32.079		
7	0.513	38.878	0.508	38.367		
8	0.592	48.804	0.561	45.006		
9	0.687	61.390	0.652	56.992		
10	0.752	70.461	0.730	68.091		
11	0.782	75.106	0.803	78.846		
12	0.783	75.642	0.796	76.934		
13	0.815	81.348	0.655	54.234		
14	0.832	83.695	0.594	43.264		
15	0.766	70.989	0.560	37.002		
16	0.656	51.822	0.578	39.057		
17	0.672	53.642	0.598	42.339		



## 福井県総合政策部政策統計課

〒910-8580

福井市大手3丁目17番1号

電話 0776-20-0273 (ダイヤルイン)

0776-21-1111 (代表)

内線 2378 (人口・生活統計グループ)

福井県庁ホームページ <http://www.pref.fukui.jp/>